



### 教員紹介

8月からの病理診断部ニューフェイスを紹介いたします。

### 佐野 直樹 (さの なおき) : 病理診断部 (医員)

#### 【略歴】

- 2010年 3月 熊本大学医学部卒業
- 2010年 4月 人吉総合病院 初期研修医
- 2012年 4月 都立駒込病院 病理科
- 2016年 8月 病理専門医取得
- 2016年12月 細胞診専門医取得
- 2017年 4月 熊本大学病院 病理部
- 2020年 4月 済生会熊本病院 病理診断科
- 2021年 8月 自治医科大学附属病院 病理診断部



がん拠点病院、大学病院、一般市中病院などで病理診断全般を学んできました。得意かどうかはともかく、すべての臓器、診断プロセス、検体処理や標本作製、剖検、腫瘍・非腫瘍含めて病理診断全体が好きで、専門臓器を決められずにここまで来ました。

この度、かねてより特に興味があった胆膵領域で専門性を高めたいと思い、一念発起し、こちらに参りました。これまで同様に多様な分野の研鑽を積みながら、専門性も高めていければと考えています。細かなことでも皆さんとコミュニケーションをとっていければと思いますので、よろしくお願いたします。

### 剖検受付時間について

病理診断部では働き方改革を推進し、8月から休日の剖検は土曜日と一部の祝日のみ、受付時間を改定し「8:30~15:00」といたしました。

剖検依頼は平日・休日ともに受付時間の15時までにお願いたします。

連休の際は1日おきに剖検受付をいたします。日程の詳細は病院のポータルサイトおよび病理診断部のHPをご覧ください。

上記について、院内および院外の連携病院にも既に周知させていただきましたので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。



### 病院だより掲載

(第33号 令和3年9月発行)

病院だより「リレーエッセイ」に掲載されました。病理診断の重要性、デジタル病理、全国的な病理医の不足問題について、さらに現在のコロナ禍でのデジタル病理+オンライン診断について、病理医の果たす役割などを具体的に述べた内容です。ぜひご一読ください。



### 検体受付および剖検受付時間

- 検体受付 : 平日 8:30 ~ 17:15 (内線 2257)
- 剖検受付 : 平日・土曜日・祝日(一部) 8:30~15:00 (内線 2257)

### 特定化学物質、有機溶剤、危険物取扱者技能資格について

近年、ホルムアルデヒド・キシレンをはじめとした特定化学物質や有機溶剤の管理・取り扱いが法律的にも厳しくなっております。

昨年度、二階堂貴章技師が「特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者(特化物)」 「有機溶剤作業主任者」 「危険物取扱者乙種4類」、織田智博技師が「有機溶剤作業主任者」を取得しました。

病理診断部では現在、佐藤さなえ技師が組織検査室の有機溶剤作業主任者、織田智博技師が組織検査室の特化物等作業主任者、二階堂貴章技師が剖検室の特化物等作業主任者を務めています。

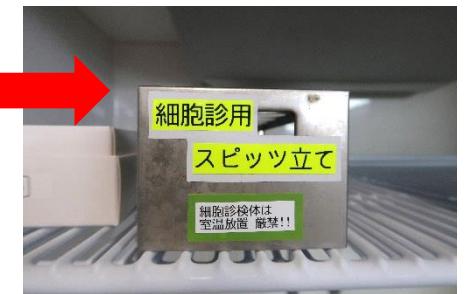


### 細胞診検査室からのお願い

時間外や休日に病理診断部にお持ちいただいたオペ材等は、切り出し室入って右側の冷蔵庫に入れていただくこととなっています。

最近、オペ材とともに細胞診用スピッツが冷蔵庫から出されて、室温放置されてしまった事例が発生しています。細胞診用スピッツを室温で長時間放置すると、細胞変性が起こり正確な細胞診検査ができなくなります。

細胞診用スピッツは、冷蔵庫左上の細胞診スピッツ立てに置いて下さい。



### 病理画像使用について

病理報告書に添付されている画像データ(マクロ、ミクロ、蛍光画像)を使用する場合は、Yahgee内のデータ使用許可書にご記入の上、病理診断部にお申込みください。

電顕画像につきましては、高解像度の写真やデータがありますので、受付にお問い合わせください。

病理診断部保存画像データ使用許可書

病理診断部責任者殿  
貴部門で管理している下記のデータを、下記目的での使用を希望します。使用許可をお願い申し上げます。

依頼者 所属:氏名 \_\_\_\_\_ 依頼日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日  
連絡先 \_\_\_\_\_ (PHS) \_\_\_\_\_

データ出力の 使用目的	1. 診療 2. 研究 3. 教育 4. その他
データ出力の 具体的内容	病理登録 No. _____

※複数の場合は別紙形式で提出して下さい